

大柴拓^{guitar} 林正樹^{piano} 磯部舞子^{violin}

2019年11月27日(水)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500円+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



林正樹

1978年東京生れ。少年期より独学で音楽理論を学び、その後、佐藤允彦らに師事。ジャズピアノや作曲などを習得。大学在学中の1997年12月に、伊藤多喜雄&TakioBandの南米ツアーに参加。音楽家としてのキャリアをスタートさせる。現在は自作曲を中心とするソロでの演奏や、生音でのアンサンブルをコンセプトとした「間を奏でる」、田中信正とのピアノ連弾「のぶまさき」などの自己のプロジェクトの他に、「渡辺貞夫クインテット」「菊地成孔とベベ・トルメント・アスカラル」「Salle Gaveau」「Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra」など多数のユニットに在籍。演奏家としては、長谷川きよし、小野リサ、椎名林檎、古澤巖、小松亮太、中西俊博、伊藤君子をはじめ、多方面のアーティストと共演。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の諧謔を孕んだ静的なソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。2015年9月〈SPIRAL RECORDS〉より「コンポーズ」を主眼に置いたソロ・アルバム、「Pendulum」をリリース。



大柴拓

ギタリスト、作曲家、グラフィックデザイナー。神奈川県立弥栄東高校音楽コースを経て、東京音楽大学を卒業。TrioMono、IROSEPTET、大柴拓カルテットの主宰をはじめ、他にも常に数多くの企画を抱え、極めて精力的に活動。2018年3月には大柴拓 Ensemble para furores を立ち上げ、演奏家に役者も加えた全11人の大編成で新作「音楽劇」の製作・初演を超満員にて成功させる。さらに2017年には自身初となるデザイン個展も開催するなど、音楽だけに留まらない現在最も活動的な若手アーティストの1人として注目されている。主宰CDとして、これまでに TrioMono 2枚、IROSEPTET 1枚をリリース。2018年5月に大柴拓カルテットの新作CD『Flowing out (STPT-004)』を発売。

公式URL <http://www.taku-oshiba.com>



磯部舞子

5歳の時「ばいよりん」という語感に惹かれ「ヴァイオリン」を習うことを決意する。これまで、伊藤多喜雄、早川義夫、中川五郎、小山卓治、林正樹、大柴拓、ハンケン、メトロファルス、チャラン・ポ・ランタン、松尾スズキ(演劇)など、様々なフィールドでライブ、レコーディングをしながら日々を過ごしている。ベチコの愛称でも親しまれ、都内を拠点に全国で活動中。辻楽師を目指している。